

## シバ新品種「つくば姫」の育成

### [要約]

ヒメコウライシバ「つくば姫」は、つくば市の芝生産地の在来種から紅葉が遅い変異系統を平成2年に採取し、それらの中の優良系統に放射線を照射し選抜・育成した系統で、出穂しにくく自然交雑による混種が少ないため、管理が楽で利用場面が多い。

農業総合センター園芸研究所

成果  
区分

普及（普及）

### 1. 背景・ねらい

約4,200haの生産面積を持ち、全国一のシバ生産県である本県生産者からの優良品種育成の要望が高いため、強健で再生力が高く、緑化期間が長い、優良系統の選抜を行う。

### 2. 成果の内容・特徴（育成経過・品種特性）

#### 1) 育成経過

- |         |  |
|---------|--|
| 平成2年    | つくば市のヒメコウライシバ在来種から変異系統を採取し、系統分け（40系統）。             |
| 平成3年～   | 緑化期間、草勢から優良系統（17系統）を選抜。                            |
| 平成5年～   | 再生力から優良系統（7系等）を選抜。                                 |
| 平成7年    | 特性を確認。   |
| 平成9年11月 | その内の優良1系統に農水省農業生物資源研究所放射線育種場でガンマ線を照射し、系統分け（771系統）。 |
| 平成10年   | 緑化期間、草勢から優良系統（66系統）を選抜。                            |
| 平成11年   | ほふく茎、葉色から優良系統（34系統）を選抜。                            |
| 平成12年   | 栽培規模を拡大し選抜を継続。                                     |
| 平成13年   | 草勢、草型から優良系統（5系統）を選抜。                               |
| 平成14年   | 再生力から優良系統（ヒメコウライシバ3）選抜。育成完了。                       |

#### 2) 特長

- (1) 春の萌芽が早だけでなく紅葉もやや遅く、緑化期間が長い。
- (2) 葉の緑が濃く、景観が素晴らしい。
- (3) 茎が密でしっかりしたマットができる。
- (4) 出穂しにくく、自然交雑による混種（商品性低下）が少ない。

### 3. 成果の活用面・留意点

- 1) 主な用途：公園、校庭などの公共緑化、ゴルフ場、一般家庭用
- 2) 種苗増殖・供給体制は未確立（2月20日現在）。

#### 4. 具体的データ

表1 シバ新品種の対照品種との特性比較

形質	品種 つくば姫	メイヤー (対照品種)	エメラルド (対照品種)
草型	ほふく性	ややほふく性	ほふく性
ほふく茎の密度	かなり密	やや疎	密
ほふく茎の太さ	やや細い	中	細い
葉長	長い	やや長い	短い
葉幅	やや狭い	広い	やや狭い
葉色	濃い	濃い	中
初期生育	やや不良	良	中
春の草勢	中	中	やや不良
秋の草勢	良	良	やや良
春秋の出穂の有無	出穂しない	春のみ出穂	春のみ出穂
再生の良否	良い	中	やや良い
緑化の早晩	早い	中	やや早い
紅葉の早晩	やや遅い	やや早い	中
耐陰性	—	中	中
耐干性	—	強い	やや強い
耐踏圧性	—	中	やや強い
ラージブラウン パッチ抵抗性	—	中	強い

いずれも対照品種に対する相対評価      —：未調査



図1 「つくば姫」の形態的特性

#### 5. 試験課題名・試験期間・担当研究室

新品種育成普及促進事業・平成13～17年度・花き研究室